

## 会 議 録

会 議 の 名 称	熊谷市都市計画マスタープラン・立地適正化計画 【南部地域】市民説明会
開 催 日 時	令和3年12月4日（土） 開会時刻 午後2時00分 閉会時刻 午後4時00分
開 催 場 所	江南公民館 会議室A・B
出 席 者	【事務局】熊谷市都市整備部都市計画課 【市民】6名
会 議 の 議 題	議題1 熊谷市都市計画マスタープラン（案） 議題2 熊谷市立地適正化計画（案）

発言者	発言の要旨
市民	<p><b>質疑応答</b></p> <p>RCEP（東アジア地域包括的経済連携）により、日本に不動産を持っている外国人は、不動産の管理を目的として移民申請が可能になります。また、熟練した技能を持った外国人は在留期限がなくなり、この熟練技術の分野に農業が加わりました。今、高齢者が農地を手放したら、その土地が外国人に買われてしまうため、住民に土地を売らないように伝え、外国人が農地を買えないような条例を作りたいです。</p> <p>RCEP を扱う課は都市計画課で良いのですか。</p>
事務局	<p>農地の取引は農業委員会で行っており、農地の取得等は農家同士でなければ出来ません。農家であるか否かの判断も農業委員会で行い、判断基準の1つとして、農地を5,000㎡以上保有しているか、または耕作しているかというのがあります。このような判断基準が満たされれば、農業委員会でも農家と判断されるのではないかと思います。これ以上のことについては、分かりかねます。</p>
市民	<p>法人ならば買いやすいのではないのでしょうか。</p>
事務局	<p>役員の半数以上が農業に従事していなければいけないなどの決まりがあったと記憶しています。法人だから農地が取得しやすいといったことはないと思います。</p>
市民	<p>外国人が不動産を購入できることについての対策は、どのようにして行うのでしょうか。</p>
事務局	<p>市で対策を検討している課はないと思います。</p>
市民	<p>どんな条例を作れば外国人の不動産購入を防げますか。</p>
事務局	<p>条例は法律を上回る規制は出来ません。</p>
市民	<p>スライド P21 に「ゆうゆうバスの再編」とあります。船木台地区方面の路線は長島記念館で折り返しになっていますが、それを吹上駅まで延伸することは出来ないのでしょうか。</p>

発言者	発言の要旨
事務局	来年度に企画課で地域公共交通計画を作り直す予定となっており、ゆうゆうバスの再編については、その中で検討を行うと思います。
市民	船木台地区から吹上駅までは車で 10 分程度ですが、熊谷駅には 40 分程度かかってしまいます。吹上駅へアクセス出来れば、ゆうゆうバスの利用も増えると思います。
事務局	都市計画マスタープランは都市計画の計画であり、公共交通には公共交通の計画がありますので、こちらでは対応が難しいです。
市民	船木台通りを国道 407 号に接続してほしいとの要望があるのですが、この件についてはどのように考えていますか。
事務局	国道 407 号へのアクセスにつきましても、ご要望の内容を把握しておりませんでしたので、この場での回答が難しいです。
市民	大里地域の生活拠点には誘導区域が設定されていないため、生活に必要な施設の設置が行われないということでしょうか。
事務局	スライド P20 に「行政サービス等の都市機能の維持」と記載しています。都市計画マスタープランの計画期間である今後 20 年間は、行政サービスを維持していく方針です。
市民	大里地域も高齢化が進んでおり、出かけられない方も多くいます。歩いて買い物に行けない、バス停にも行けない方がいます。将来的には人口減少も高齢化も進んでいくため、もっと必要な整備があるのではないかと思います。熊谷市田園地区まちづくり条例は、どのようにして作られるのでしょうか。
事務局	熊谷市田園地区まちづくり条例は既にある条例です。この条例は市が主導して活用するのではなく、住民発意により活用される条例です。
市民	この条例に関する市民の意見は都市計画課に伝えればいいのか。
事務局	そうです。

発言者	発言の要旨
市民	熊谷市田園地区まちづくり条例の活用を決めるのは議会ですか。
事務局	新しい条例を作る際は議会で決めますが、既存条例の地区の追加等は市長へ提出します。熊谷市田園地区まちづくり条例に基づく区域の設定については、都市計画課でご相談を受けています。
市民	今回作成した計画は、以前に作成した計画の内容を更新したという認識で良いのでしょうか。
事務局	そのとおりです。旧江南町では都市計画マスタープランを作成していませんでしたが、旧熊谷市、旧妻沼町、旧大里町では作成しており、それらの計画期間の終わりが近付いていました。今回、旧計画の方針を踏襲しつつ、旧江南町のエリアも含めて、新たな都市計画マスタープランを作成しました。
市民	計画の作成にあたっては、様々な組織から意見や情報を集めていると思いますが、自治会からも情報収集を行いながら、計画は検討されたのでしょうか。
事務局	スライド P9 に策定経緯を示しています。計画は策定委員会での検討を経て作成されており、この会議の委員として自治会連合会から1名選出し、ご意見をいただいています。
市民	<p>計画を作成するにあたり、熊谷市をどのようにしたいのかという大前提となる考えがあるのだと思いますが、その辺りの考えが分かりにくいです。</p> <p>この計画には人口減少を食い止めるという市の意思が含まれているのですか。それとも人口減少の抑制に関しては他の計画等で検討や議論をするのでしょうか。</p>
事務局	<p>熊谷市をどのような都市にしたいのかという考えは、スライド P13 の将来都市像、まちづくりの目標として表しています。</p> <p>都市計画部門からアプローチ出来る人口減少対策は、まちづくりの目標①「コンパクト・プラス・ネットワーク」化されたまち」に集約されると思います。</p> <p>人口減少対策は、都市計画だけではなく総合的な施策展開が必要になると考えています。</p>
市民	医学部や大学病院を建てるなどの夢があると若い世代の人が熊谷市に留まる、

発言者	発言の要旨
	<p>転入するモチベーションになると思います。そういう要素が分かりやすく示されている計画だと理解しやすいと思いました。</p>
事務局	<p>ご意見ありがとうございます。</p>
市民	<p>都市計画法第 34 条第 11 号区域についてです。私が住んでいる場所は、浸水深 3m 以上の区域なので、区域の見直しが行われたら建替えは出来なくなるのでしょうか。</p> <p>南部地域は過疎化が進むと思うので、デマンド交通は大事になると思います。記載されているデマンド交通の取組は、今後 20 年以内に考えられていくのでしょうか。南部地域は、本当に人が減っていき、買い物に行けない高齢者も増えると思うので、このような取組は早く行ってほしいです。</p>
事務局	<p>現位置での建替えは可能です。今後、浸水深 3m 以上の区域に新しく入ってくる人が住宅を建てる事が出来ません。</p>
市民	<p>自分が持っている近くの土地に子どもが住むための家を建てるのは可能ですか。</p>
事務局	<p>分家ならば建てられます。</p> <p>デマンド交通につきましては、ワークショップを行った際に南部地域で出た意見として、スライド P19 に記載しています。改めて地域公共交通計画の改定で検討されることになると思います。</p>
市民	<p>村岡地区を通る国道 407 号線は片側歩道で道幅も狭いです。道路の拡幅や両側に歩道を整備する計画はありませんか。</p>
事務局	<p>国道 407 号線は県が管理する国道なので、市で整備予定を確認します。</p>
市民	<p>前回のワークショップでソーラーパネルをどうにかしてほしいとの意見が多く出ましたが、どのような対策をすれば良いのでしょうか。</p> <p>また、衣食住の需要と供給を市内で賄うという意見もあり、とても良いと感じました。需要のニーズの把握、それに対する供給できる物の把握等は何課に相談をすれば良いのでしょうか。</p>

発言者	発言の要旨
事務局	<p>ソーラーパネルについては、スライド P22 に「太陽光発電施設等の設置に関するガイドラインを適切に運用するとともに、都市緑地法や緑の基本計画に基づき自然環境保全を図ります」と記載しています。</p> <p>需要と供給については、多岐にわたる内容だと思しますので、特定の課での対応は難しいと思います。</p>
市民	<p>私は船木台に住んでいます。船木台地区には多くの居住者がいるにも関わらず、公共交通は市のコミュニティバス以外ありません。鉄道駅に関して、他市に立地している鉄道駅の方が近いです。</p> <p>東松山市では、隣の殿山町の団地まで循環バスが運行しているので、行政間で協議して路線を結べれば利便性が上がり、人も出ていかず入ってくるという循環もあると思います。</p> <p>市の財源のみで市民個々の公共交通需要への対応がまかないきれないのであれば、トヨタのウーブンシティのようなプランを立てたらどうでしょうか。高齢者の免許返納も進んでいくと思いますが、その受け皿がないです。そのためにも、新しいエリアを用意して、交通、電気、水道など全てを効率良くするまちづくりプランも1つの選択肢だと思います。20年先を見据えたまちづくりならば、このような考えは入れてほしいと思います。今の計画では、近い将来のイメージしか持てないです。</p> <p>近い将来の話で言うと、ライドシェアは重要だと思います。これからリタイアする人が増えてくるので、その人たちが組合を作り、登録制でタクシー料金の3割くらいで車を運転してくれるような取組は、将来の便利な時代が来るまでの繋ぎとして必要だと思います。移動が困難な高齢者が増えていくことを考えると切実な問題だと感じます。</p>
事務局	<p>ゆうゆうバスや東松山市との接続は、地域公共交通計画の中での検討になると思います。</p> <p>スライド P16、全体構想の分野別方針の産業・活力の項目で「スマートシティの推進」を掲げています。本日の配布資料には示されていませんが、計画書には「スマートシティの実現に向けて、行政情報のデジタル化や、3D都市モデルの整備・活用・オープンデータ化を推進するとともに、まちづくりにおけるデータ活用やAI・IoTなどの新技術活用を促進します」と記載しています。また、交通の分野では交通インフラへの先進技術の導入として自動運転バスなど、分野別の方針として盛り込んでいます。</p>

発言者	発言の要旨
市民	タイムテーブルはありますか。
事務局	タイムテーブルはありません。
市民	<p>テスラ社 CEO のイーロン・マスクと連携するような夢のある話だと若い人には効果的だと思います。</p> <p>これから学校を卒業する子どもたちが熊谷市に住み続けるか、働く場所があるか、そういった視点でのプランが欲しいです。</p>
市民	<p>車に乗せてもらいたい人と車を運転してくれる人を結んだり、買い物等をしてくれたり、物々交換が出来たりする地域アプリを開発してほしいです。また、その支払いは電子マネー等を利用してアプリ内で出来るような形が良いです。一般人が作るよりも安心安全な運用が出来ると思うので行政での開発を検討してほしいです。</p> <p>また、高齢者がスマートフォンで電子マネー等を利用して買い物が出来るような講習会も必要だと思うので、合わせてお願いします。</p> <p>このような地域アプリ開発やスマートフォン指導は何課で対応してもらえますか。</p> <p>交通の面で考えれば、バス便がなくとも地域アプリで発信が出来れば、タクシーを利用しなくても、誰かが行きたい場所まで連れて行ってくれます。そういうことをまちづくり分野で考えても良いのではないのでしょうか。</p> <p>スマートシティを進めるのならば、そういうデジタル活用の方策はいくらでも出てくると思います。地域の課題をデジタル技術の活用で解決していくという取組を多く行ってほしいです。</p>
事務局	<p>組合でのデマンド交通については、企画課が担当になるかと思っておりますので、施策として、組合によるデマンド交通が可能かどうか、地域アプリ開発も含めて担当課にお伝えします。</p> <p>高齢者のデジタル技術指導については、公民館で行われているパソコン教室だけでは不足しているという意味でしょうか。</p>
市民	<p>あれは興味がある人だけを対象としているので違うと思います。市がデジタル化を推奨しているのならば、相談窓口を設けるのは当たり前だと思います。都市計画マスタープランを作るなら、相談窓口も作る必要があると思います。</p>

発言者	発言の要旨
事務局	市の施策として、スマートシティを進めて何をやるかと言いますと、災害情報等の浸水情報を立体化して、オープンデータとして市民に見ていただくことなどを想定しています。
市民	オープンデータを見られない人がたくさんいます。
事務局	一般的なパソコンの使い方は公民館で教室が行われています。3D都市モデル等については、危機管理課や都市計画課など所管している課に問い合わせただければお教えしています。

－以上－